






浸水防止用設備の概要

資料 3 - 3

浸水防止用設備 【開口部設置型】

J S D A 2019.12.13

| | | | | | |
|------|---|---|--|---|---|
| 写真 |  |  |  |  |  |
| 種類 | 起伏式 | 起伏式（浮力方式） | スイング式 | スライディング式 | スイング式 |
| 操作方法 | 手動・電動 | 自動 | 手動 | 手動・電動 | 手動 |
| 用途 | 地下駐車場・建物外構 地下鉄出入口 | 地下駐車場・建物外構 地下鉄出入口 | 地下駐車場・建物外構 | 地下通路 地下街ビル出入口 | 地下通路・地下鉄 地下街ビル出入口 |
| 留意点 | 床に埋設されるため、落ち葉やヘドロなど動作障害となる。定期的な清掃点検が必要。 | 床に埋設されるため、落ち葉やヘドロなど動作障害となる。定期的な清掃点検が必要。 | 側壁に収納され可動範囲が大きいため、開閉操作に注意が必要。 | 側壁に収納され重量があるため、開閉操作に注意が必要。 | 側壁に収納され可動範囲が大きいため、開閉操作に注意が必要。 |
| 特徴 | 通常は、建物の壁・床に収納、非常時にセット。 スイング式・スライディング式は、締付機構にて止水する構造です。（非常時使用できるよう講習が必要。） 建具型では、JISA4716で浸水防止性能が規定され、これに準拠して漏水量 $0.2\text{m}^3/\text{h}\cdot\text{m}^2$ 以下で6等級に区分、比較が可能。 | | | | |
| 備考 | 非常時に使用する締付機構など年1回作動・破損劣化などの点検が必要。 | | | | |

浸水防止用設備 【脱着型】

J S D A 2019.12.13

| | | | | | |
|-------------|---|---|---|---|--|
| <p>写真</p> |  |  |  |  | |
| <p>種類</p> | <p>土のう式</p> | <p>脱着式 単一構造</p> | <p>脱着式 連続構造</p> | <p>シート式</p> | |
| <p>操作方法</p> | <p>手動</p> | <p>手動</p> | <p>手動</p> | <p>手動</p> | |
| <p>用途</p> | <p>一般的に使用</p> | <p>玄関・コンビニの自動扉</p> | <p>地下出入口・建物外構</p> | <p>シャッター・建具</p> | |
| <p>留意点</p> | <p>設置するのに時間と手間がかかる。</p> | <p>セットの仕方で性能が確保されない。 保管場所が必要。 ガラスサッシ部分について、水圧や漂流物による影響に留意が必要。</p> | <p>セットの仕方で性能が確保されない。 保管場所が必要</p> | <p>使用材質により耐久性に差が出る。 保管場所が必要</p> | |
| <p>特徴</p> | <p>脱着式には、多種多様な製品があり代表的なものを掲載。 通常は、別の場所に収納されているため、非常時使用できるよう講習が必要。 JISA4716で浸水防止性能が規定されていますので、これに準拠して漏水量など等級比較が可能。</p> | | | | |
| <p>備考</p> | <p>非常時に使用する締付機構など年1回作動・破損劣化などの点検が必要。</p> | | | | |

浸水防止用設備 【建具型】

J S D A 2019.12.13

| | | | | | |
|-------------|--|---|---|---|--|
| <p>写真</p> |  |  |  |  | |
| <p>種類</p> | <p>シャッター型 連続構造</p> | <p>シャッター型 単一構造</p> | <p>ドア型 スイング式</p> | <p>ドア型 スライディング式</p> | |
| <p>操作方法</p> | <p>電動（停電時手動） 非常時締付機構使用</p> | <p>電動（停電時手動） 非常時締付機構使用</p> | <p>手動 非常時締付機構使用</p> | <p>手動 非常時締付機構使用</p> | |
| <p>用途</p> | <p>地下鉄・地下街 建物の出入口</p> | <p>地下鉄・地下街 建物の出入口</p> | <p>建物の通用口 電気室など</p> | <p>建物の通用口 電気室など</p> | |
| <p>留意点</p> | <p>通常は建物の管理に使用されているため、止水材の変形・破損・劣化など動作時点検が必要。比較的高い浸水高さに対応可能。</p> | <p>通常は建物の管理に使用されているため、止水材の変形・破損・劣化など動作時点検が必要。</p> | <p>通常は建物の管理に使用されているため、止水材の変形・破損・劣化など動作時点検が必要。比較的高い浸水高さに対応可能。</p> | <p>通常は建物の管理に使用されているため、止水材の変形・破損・劣化など動作時点検が必要。比較的高い浸水高さに対応可能。</p> | |
| <p>特徴</p> | <p>管理用のシャッター、ドアで常用、開閉性能はJISA4705 重量シャッター, JISA4702 ドアセットに準拠。 非常時に締付機構にて止水する構造。（非常時使用できるよう講習が必要。） 建具型は、JISA4716で浸水防止性能が規定され、漏水量$0.2\text{m}^3/\text{h}\cdot\text{m}^2$以下で6等級に区分。</p> | | | | |
| <p>備考</p> | <p>非常時に使用する締付機構など年1回作動・破損劣化などの点検が必要です。</p> | | | | |